

2015年

安全報告書



北陸鉄道株式会社

目次

1.ごあいさつ	3
2.基本方針と安全目標	4
3.当社の安全管理体制	5
4.事故等の発生状況とその再発防止措置	6
5.輸送の安全確保のための取組み	7
6.利用促進に対する取組み	10
7.地元と皆さまとの連携とお願い	11
8.連絡先	11

1. ごあいさつ

- 当社鉄道事業に対して、ご利用ならびにご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社では、運転安全規範において「安全の確保は輸送の生命である」と定め、安全最優先とした方針を基に取り組んでおります。本報告書は鉄道事業法に基づき、鉄道輸送の安全に関する取り組みについて、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表しております。

平成26年度は、地域公共交通確保維持改善事業費補助金制度を活用した老朽化設備の更新や、鉄道係員の運転事故防止訓練の実施など、運転事故防止に向けて取り組んで参りました。

また、北陸新幹線金沢開業や、石川線陽羽里駅の開業など明るい話題がありました。需要喚起と利用促進に努め、年度計で270万人のお客様にご利用いただきました。

今後も職員一同、より一層の安全性向上に努めて参りますので、鉄道線のご利用とご愛顧をお願い申し上げます。

北陸鉄道株式会社

代表取締役社長 加藤敏彦

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

安全輸送を第一に掲げ、法令を遵守し誠実に事業に取り組めます。また、地域の発展や環境保全に貢献して参ります。

1. 『安全輸送の完遂』

サービスの原点は安全輸送

運転安全規範

綱領

- (1) 安全の確保は、輸送の生命である。
- (2) 規程の遵守は、安全の基礎である。
- (3) 執務の厳正は、安全の要件である。

(2) 安全目標

平成26年度は列車事故（衝突、脱線、火災）・鉄道人身事故0を目指し達成しました。本年度も過去の事故等を教訓に、社長以下職員一同無事故達成に取り組んでいきます。

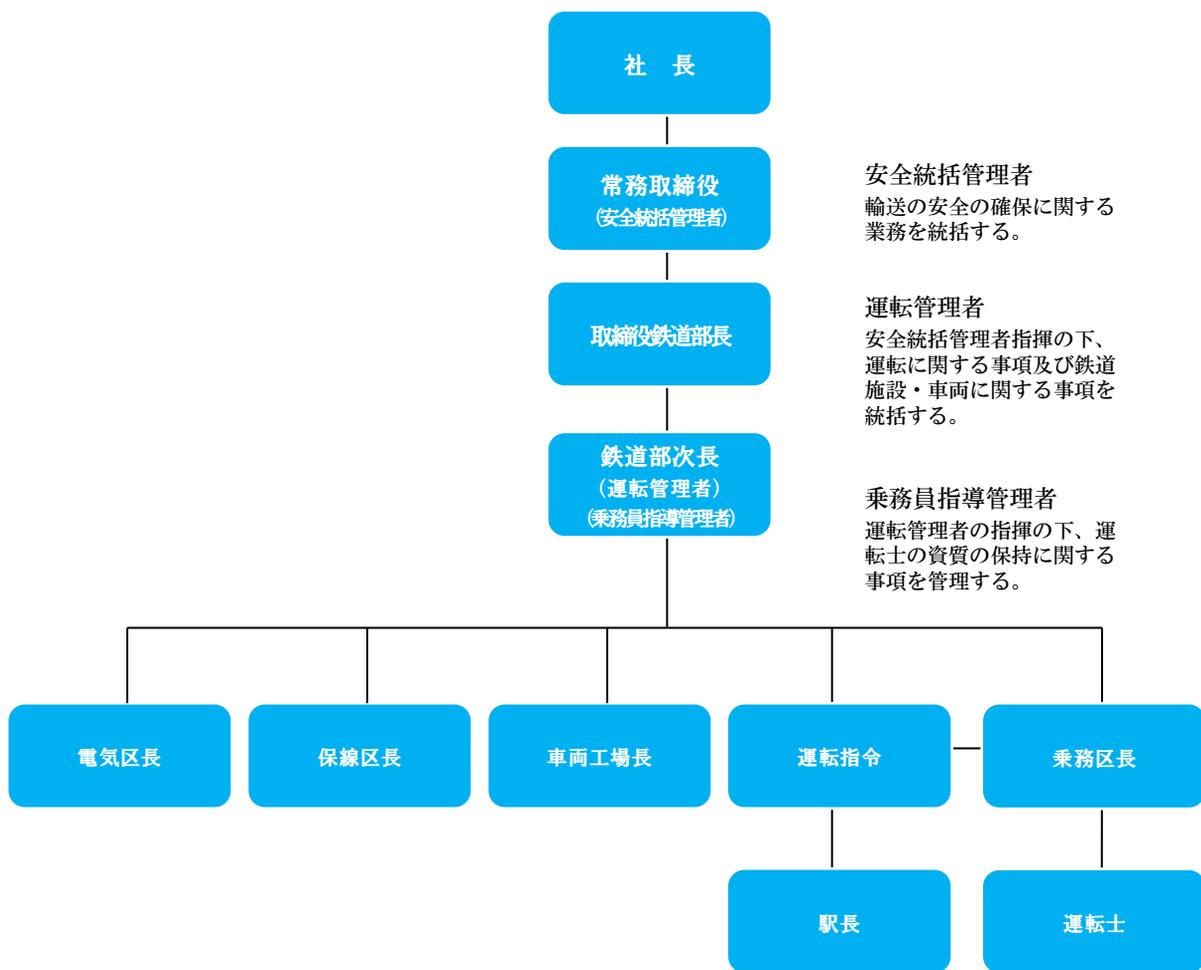
区分	項目	目標値
数 値 目 標	列車事故 (衝突・脱線・火災)	「0」
	鉄道人身事故	「0」

3. 当社の安全管理体制

(平成27年9月現在)

■安全管理体制

平成18年10月に安全管理規程を制定し、社長をトップとする安全管理体制を構築・運用しています。安全統括管理者、運転管理者、乗務員指導管理者等の管理者それぞれの責務を明確にし、安全確保のための役割を担っています。



■情報の共有と安全意識の高揚

毎月上旬に経営トップを中心に構成された『安全推進委員会』を定例開催し、情報の共有を図り事故防止に努めています。

4 . 事故等の発生状況とその再発防止措置

発生状況(平成26年4月から平成27年3月末まで)

(1) 鉄道運転事故

列車脱線・衝突・火災など

発生件数 0件

(2) 災害〔雪害や雷害等〕

雪害及び雷害の影響による運休

発生件数 0件

(3) 輸送障害(30分以上の遅延や運休)

発生件数 4件

人身障害 1件

踏切障害 1件

その他 2件

26年度は、輸送障害が4件発生し、ご利用の皆様
に大変ご迷惑をおかけしました。

人身障害については、線路内立ち入りによるもので
列車運休が発生いたしました。

踏切障害については、自家用車による踏切進入によ
る列車との衝突のため列車運休が発生いたしました。

(4) インシデント(事故の兆候)

平成26年度は発生しておりません

(5) 行政指導等

平成27年6月9日・10日の2日間にわたり、国
土交通省の「運輸安全マネジメント」が実施され、経営
トップを中心に安全の確保に取り組んでいることについ
て、一定の評価を受けました。

5. 輸送の安全確保のための取組み(1)

(1) 安全重点施策

当社では、「輸送の安全確保」を維持するために、重点的課題と改善施策を計画しております。

- ① 踏切道保安設備の整備
- ② 線路の重軌条化

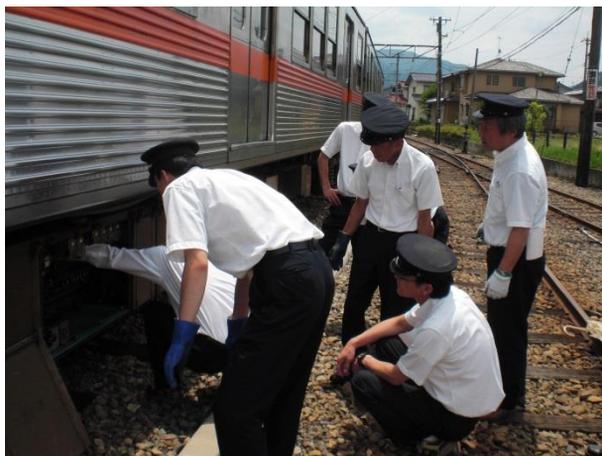
(2) 人材教育

知識・技能の向上を図るため計画的教育訓練の実施

- ① 年間2回以上の運転事故防止教習の実施
- ② 乗務員に対する再教育（事故再発防止）の実施
- ③ ヒューマンエラー防止への取り組みの実施
- ④ ヒヤリハット・事故の芽情報等の収集の取り組み

(3) 緊急時の対応訓練

- ① 北鉄金沢駅の消防設備取扱と避難誘導訓練の実施
- ② 消防署との合同災害復旧研修会の実施



5. 輸送の安全確保のための取組み(2)

(4) 安全のための投資と支出

平成26年度は安全の維持・向上を目的とし、鉄道営業収入493百万円に対して4百万円を保安防災対策費に充てました。また、地域公共交通確保維持改善事業費補助金制度を利用して131百万円を充て、老朽した鉄道施設の修理・更新を行いました。

① 線路設備

・レール交換

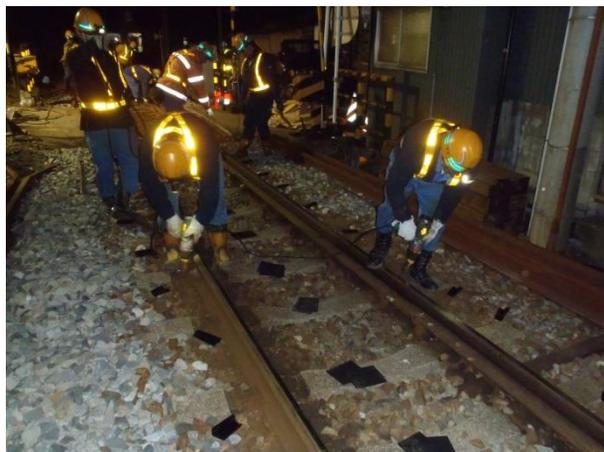
石川線では西泉駅～鶴来駅間で、浅野川線では大河端駅～北間駅間で線路の重軌条化を行いました。

・マクラギ更新

浅野川線内灘駅構内の木製マクラギをコンクリートマクラギに更新を行いました。

・道床交換

石川線曾谷駅～道法寺駅間の道床碎石の劣化による細粒化や噴泥の発生箇所の道床を交換し、列車の乗り心地向上と安全運行の確保に努めました。



5. 輸送の安全確保のための取組み(3)

(4) 安全のための投資と支出

②信号保安設備

- ・自動列車停止装置

浅野川線内灘駅構内に終端用自動列車停止装置を設置しました。

- ・踏切保安設備

浅野川線三口駅～三ツ屋駅間の踏切警報機について、無警報対策を実施しました。

③電路設備

- ・電柱交換

石川線西泉駅～新西金沢駅間において、木柱の電柱をコンクリート柱へ更新しました。

④車両設備

石川線所属車両4両(2編成)について、法令で定められている定期(全般・重要部)検査を実施しました。



6. 利用促進に対する取組み



「ほくてつ電車まつり」開催

- ・10月12日に鶴来駅構内で開催し、ファミリーを中心に約1,300名のお客様にご参加いただきました。鉄道線に対しての親しみを持っていただくとともに、事故防止のご協力についてPR活動を行いました。



おでん・でんしゃ運行

- ・11月に3便運行した「おでん・でんしゃ」は、今年で3回目を迎え、車内で温かい金澤おでんと特製弁当が味わえるほか、運行日によってビール・ワイン・地酒といった飲み物が変わるお楽しみもありました。



地酒でんしゃ運行

- ・3月と4月に3便運行した地酒でんしゃは、うらかな春の陽気の中、能登・金沢・加賀を代表する地酒15銘柄のうち各日5銘柄をお楽しみいただき、地産地消にこだわった特製おもてなし弁当も振る舞いました。



浅野川線開業90周年記念「あさでんまつり」

- ・5月に内灘駅構内で第4回あさでんまつりを開催しました。5月10日に浅野川線開業90周年を迎えたことを記念し、浅野川電気鉄道が運営した「粟ヶ崎遊園」や発足当時の資料展示やDVD上映を車内で行いました。



ビール電車運行

- ・6月22日に石川線開業100周年を迎えたことを記念し、第1回目の運行でプレミアム生ビールを提供しました。そのほか特製弁当や焼鳥が付いており、車内では余興でフラダンスショーが開催されました。

7. 地元の皆さまとの連携とお願い

平成26年度も踏切道で、遮断竿を折損する障害が発生しました。踏切道を通る際は、一旦停止と左右の確認をお願いいたします。

また、線路内での置石も発生しました。ひとつ間違えれば列車脱線事故となる原因でありますので、発見された場合は下記に連絡くださいますようお願いいたします。

石川線 (運転指令) TEL 076-272-0109

浅野川線 (運転指令) TEL 076-238-3001

8. 連絡先

安全報告書へのご感想、当社への安全への取り組みに対するご意見をお寄せください。

北陸鉄道(株) 鉄道部

TEL 076-272-2221